

<タワーラン> 9.11の殉職者を追悼(1) *Emergency Responders honor the 9.11 fallen*

September 10, 2021

By Senior Airman Bricana E. Bolfing
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)9月10日、横田基地で行われた「第10回横田消防署9.11タワーラン」の参加者に話しをする第374使命支援群司令官パトリック・ラウニー大佐。

第374施設中隊消防署は、2001年9月11日に殉職した隊員を追悼する「タワーラン」を主催した。



1

(写真2)「タワーラン」の開催前に、鎮魂の鐘を鳴らす第374施設中隊消防隊員のプレストン・タイラー一等空兵。

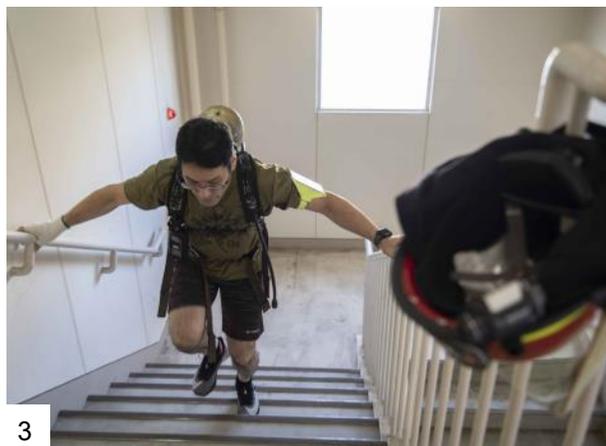
2001年9月11日の同時多発テロで亡くなった人々を追悼する際に、この鐘を鳴らすことが伝統となっている。



2

(写真3)階段を駆け上がる航空自衛隊のハヤシ・テツオ消防隊員。

このタワーランは、4人1組でリレー式に階段を駆けて上がり下りしゴールタイムを競うもので、一人ずつ30ポンドの重量がある自給式呼吸装置エアパックを着用して9階までの階段を3往復するもの。最終的にそれぞれのチームが、(9.11テロ発生時に消防隊員たちが駆け上がった)世界貿易センタービルの高さに相当する計110階を上ったことになる。



3

<タワーラン> 9.11の殉職者を追悼(2) *Emergency Responders honor the 9.11 fallen*

September 10, 2021

By Senior Airman Bricana E. Bolfing
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4) 消防士のヘルメットの中にドッグタグ(個人認識票)を入れる走者。

走者たちは、2001年9月11日にニューヨークで発生したテロで殉職した緊急対応要員たちの名前が刻まれたドッグタグを持って階段を往復した。



4

(写真5)「タワーラン」で階段を駆け上がる走者。

「タワーラン」は、2001年9月11日にニューヨークで発生した同時多発テロ事件の際に、緊急対応要員が駆け上がった110階のツインタワーを表している。



5

(写真6) 集合写真でポーズをとる「第10回横田消防署9.11タワーラン」の参加者たち。

この日、横田基地と日本の消防隊員が集い、2001年9月11日にニューヨークで発生した同時多発テロ事件で殉職した412人の緊急対応要員を追悼し、敬意を表した。



6